



の振興・地域の活性化を
ついでの包括連携協定を

株式会社コーエーテクモホールディングス
代表取締役社長

襟川陽一

3月29日、世界的なゲームメーカー、(株)コーエーテクモホールディングス代表取締役社長で本市出身の襟川陽一さんに、市長との対談を通して、これまでの連携と今後の展開について伺いました。※文中敬称略。

包括連携協定

市長 包括連携協定を締結させていただいたことで、各メディアに取り上げられ、我々としても大きな一歩となりました。

社長 通四丁目に生まれ、第一中学校、足利高校と進み、足利学校や鏝阿寺、法玄寺など歴史と自然と文化に囲まれた足利市で育ったことが、歴史ゲーム開発の原点になったと感じております。ふるさとがますます魅力ある市へ発展することを願うとともに、育てていただいたことに感謝をし、微力ながらお手伝いをさせていただきます。

市長 連携事業第1弾は、今年1月に職業教育授業としてゲームのプログラミングを学ぶ『まぢの先生』を開催し、『信長の野望』開発メンバーの劉迪さんに講師を務めていただきました。定員を超える応募があり、高校生や専門学校生にとっては、

今後の進路や職業選択の参考となり有意義な時間を過ごせたと思います。

社長 ゲーム開発には企画、プログラミング、コンピュータグラフィックス、音楽など、それぞれの役割があり、チームで制作していることを学んでいただきました。皆さんの夢や目標・希望を描けるきっかけとなれば素晴らしいことだなと思います。

市長 参加者からは今後も同様の事業やレベル別での開催などを希望する声もいただきました。次年度以降もお力添えをいただければと思います。

社長 地元の若い人たちがゲームに関心や興味を持っているのは、大変うれしく思います。そういう機会をいただけるのであれば喜んで協力いたします。

市長 第2弾の連携事業として、『信長の野望・新生』のキャラクターを使用させていただいた交通安全啓発ポスターには、1300件を超えるキャッチフレーズの応募がありました。表彰式の際には、受賞者にポスターを額に入れてプレゼントしたところ大変喜んでいただきました。

春の交通安全運動
街頭広報の様子



社長 うれしいですね。交通安全の啓発に役立てていただければ幸いです。

市長 コーエーの影響力や市民の関心の高さを実感しました。ポスターは4月に行われる春の交通安全市民総ぐるみ運動にむけて、市内で約1万枚掲示しました。

社長 私が選んだ『下野の国は、安全運転でまいろう』というキャッチフレーズには武田信玄のキャラクターを使いました。

市長 3月の市議会一般質問では、これだけ人気があるものなので、他の物に活かしてはどうかとの質問がありました。このポスターデザインをもとに、交通啓発物品として、クリアファイルなどを作り、秋の交通安全運動で配布することができたらと考えているのですが。

社長 市議会の模様を録画で見させて頂きました。市民の代表者である議会からそういった声が上がるのは、関心の高まりを



昨年9月に、ゲーム文化
目的としたまちづくりに
締結しました。

足利市長

早川尚秀

感じますね。喜んで協力させて
いただければと思います。

山林を火災から守る

市長 昨年2月に本市では、大規模な山林火災が発生しました。その際は、寄附をいただき感謝申し上げます。

社長 連日、ニュースなどで心配していました。復興に役立てていただきますと幸いです。

市長 ありがとうございます。今年4月に全国初となる、『足利市の美しい山林を火災から守る条例』を施行しました。

社長 いかに山火事から守っていくかですね。

市長 入山者のマナー、モラル向上が大切になってくると考えています。その啓発のため、のぼり旗やポスター作成などを検討しています。その際はキャラクター使用などご協力いただけないでしょうか。

社長 防火キャンペーンということで、ぜひ協力させていただければと思います。少しでも入山者の意識向上につながり、悲惨な山火事が発生しないことを願います。

ふるさと足利市への思い

市長 昭和53年に(株)光栄を本市で設立されましたが当時はどちらにお住まいだったのですか。

社長 今福町に祖父と祖母が住んでいた別荘があり、お正月などに一族が集まり、遊んだり、食事などをしていました。

その場所が残っていたため、そこを住まいにして、会長である妻、娘2人の4人で暮らしていました。そこで自宅兼事務所として、一角でパソコンを使いプログラミングを始めました。そこが創業の地です。今は建物も無く更地ですが、場所は残っています。

市長 思い出の場所などは。

社長 足利高校での学生生活が充実していました。今度足利女子高校と統合されますね。これも時代の流れですね。

市長 どういった特色が出るかはこれからですね。令和4年度は足利高校をはじめとする県立高校と本市で話し合いの場を設け、小・中・高とつながる教育について、双方向で積極的な意思疎通を図っていききたいと思っています。

市制100周年、

シブサワ・コウ40周年

市長 昨年は足利市制100周年でもあり、シブサワ・コウ40周年という記念すべき年となりました。また、経済産業大臣賞も受賞されましたよね。

社長 昨年10月の『東京ゲームショウ2021オンライン』における当社特別生放送番組では、キャンペーンのユーザー向け商品として、足利市から『ふるさとの名産』を提供いただきました。感謝申し上げます。

市長 放送の際、何度も本市との包括連携協定に触れていたいただき、『足利』の名前をPRしていただきありがとうございます。

社長 また、昨年11月の当社生放送配信『シブサワ・コウ40周年記念番組 秋の陣』では、お祝いのメッセージをありがとうございます。

市長 国内外のそうそうたる方々からのメッセージとともに、紹介いただき恐縮しております。

シブサワ・コウ
40周年記念サイト▶



シブサワ・コウに寄せられたメッセージなどをご覧ください。